



学校だより

令和 4 年 1 2 月 1 日 文責 校 長 林 寛

11月の全校朝会でカタルワールドカップの話をしたせいか、「校長先生、日本が勝ちましたね!」「コスタリカに負けましたよ」と日本代表の試合結果について、話しかけてくれる子供たちがたくさんいます。個人的には、真剣勝負でドイツ代表に勝ったことで大満足しているのですが、子供たちには日本代表選手の頑張りのことやチームの試合結果と合わせて、世界中の人たちや文化に触れる良い機会になればいいなと思います。2日(金)早朝のスペイン戦でもう一度ミラクルを見たいですね。頑張れ日本代表!!



加唐小との交流

新型コロナウイルス感染症の影響で、実施を見合わせていた加唐島の子供たちとの交流を3年ぶりに再開しました。実施にあたっては、感染症予防など子供たちの安全を守りつつ、お互いの良い思い出作りとなるような行事にしたいという考えで、両校間で実施の時期や方法について話し合いました。船の時間や呼子から名護屋までの移動があり、日程調整が難しかったのですが、2時間目の途中から各教室に加唐小の子供たちが入り、3時間目と4時間目に交流や学習をしたり、一緒に給食を食べたり、昼休みに遊んだりしました。



担任同士の打合せの時間は簡単なものだったと思いますが、子供たちが自然に交流し、仲良くなれるような活動を計画してもらったおかげで、大変良い交流になったと思います(ちょうど下学年が「韓国学習」だったので、加唐の子供たちもチョン先生と交流しました)。加唐小は5年生児童がいなかったので、5年生は寂しかったかもしれません。次の交流では何か考えたいと思います。昼休み後は、仲良くなった友達や先生方を見送りました。今後、呼子や名護屋、唐津の町で会うことがあるかもしれませんね。



佐賀県児童生徒学習状況調査

新聞やテレビのニュースで報道されていますが、11/30(水)と12/1(木)の2日間で、佐賀県内の小学4年生から中学2年生までの児童生徒を対象に学習状況調査が実施されました。4年生と5年生は国語と算数の2教科、6年生はそれに社会と理科を加えた4教科でテストを実施しています。結果については、個票で3学期にお知らせします。合わせて、1~3年生も国語と算数の学力テストに挑戦しました。



寒さが厳しくなってきました。登下校中に両手をポケットに入れて歩いている子供たちには、「手袋をはめておいで」と声をかけています。つまずいたりぶつかったりして転んだときに、手を着けないと顔や頭をけがします。そうならないためにもぜひ手袋の準備をお願いします。

また、新型コロナウイルスの感染も第8波に入ってしまいました。これまで同様、学校と家庭と地域が協力して子供たちの安心安全を守っていけるようにご協力とご支援をお願いします。



☆学校 HP は
こちらから

